（表面）

記入例

父母のうち所得が高い方のお名前をご記入ください。所得が同程度の場合は、児童が税法上いずれの扶養親族になっているか、健康保険証上いずれの扶養親族になっているか等をもとにご記入ください。父母が別居している場合、父母と児童が別居している場合はご相談ください。
父母以外の方が認定請求する場合は、児童と生計を同じくしている方をご記入ください。

児童手当・特例給付　認定請求書

提出年月日　・　・

東大和市長　殿

請求者	①（ふりがな）	ひがしやまと　たろう	②性別	(男)・女	③生年月日	平成　1・　1　・　1	④職業	(ア.)被用者 イ.公務員 ウ.被用者等でない者	⑤配偶者の有無 (有)・無
	氏名（法人名等）	東大和　太郎							
	⑥住所（法人の主たる事務所の所在地）	〒207 -8585 東大和市中央３丁目９３０番地　電話　042（　563　）2111					⑦個人番号		
	1月1日時点の住所（1～5月分は前年、6～12月分は本年）	（上欄と異なる場合に記入してください）	⑧支払希望金融機関 □公金受取口座を利用する 希望する場合は□に✓をいれてください。	名称：東大和　(銀行)・金庫・信組・農協・漁協	支店コード（3ケタ）：1 2 3	支店名：東大和支店	口座番号：1 2 3 4 5 6 7	口座名義：ヒガシヤマト　タロウ	

請求者の名義の口座のみ指定できます。配偶者や児童の口座は指定できません。

配偶者等	⑨（ふりがな）	ひがしやまと　はなこ		⑪住所（⑥と異なる場合）	
	氏名	東大和　花子			
	⑩職業	ア．被用者 イ．公務員 （勤務先：　　） (ウ.)被用者等でない者	⑫個人番号	1月1日時点の住所（1～5月分は前年、6～12月分は本年）	（上欄と異なる場合に記入してください）

⑬児童

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護の有無	生計関係	※児童との関係で、該当する場合に○印	※3歳未満の児童○印	※3歳以上小学校修了前の児童○印	※小学校修了後中学校修了前の児童○印
東大和　一郎	子	令和1・1・1	(同)・別		同上	(有)・無	(同一)・維持				
		・　・	同・別			有・無	同一・維持				
		・　・	同・別			有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母			
		・	同・別			有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母			

監護の有無：児童を養育している場合は「有」に○をつけてください。
生計関係：児童が父母と生計が一つの場合は「同一」に、それ以外の方と生計を一つにし、仕送りをしている場合などは「維持」に○をつけてください。
父母以外の方が児童を養育している場合は、他に提出していただく書類がありますので、お問い合わせください。

配偶者や児童と別居している場合は、住所をご記入ください。児童と別居している場合は、併せて別紙の「監護事実の同意書」の添付が必要になります。

児童の欄には、18歳の年度末を迎える前の子について、全員の名前をご記入ください。

⑭加入している公的年金制度の種別	ア．厚生年金保険　イ．国民年金 ※以下の共済組合の組合員である場合は括弧内に○を記入してください。 （　）私立学校教職員共済 （　）国家公務員共済 （　）地方公務員等共済 ウ．その他（　　）	⑮譲渡所得の有無	有・無	認定・却下	認定・却下年月日	支給開始年月	区分	手当月額
		⑯扶養親族等及び児童の数　人 うち70歳以上の同一生計配偶者及び老人扶養親族の合計数　人			・　・	・	・児童手当 ・特例給付	3歳未満分　円 3歳以上小学校修了前分　円 中学生分　円 計　円
		⑰所得の状況	年分所得額　円	控除後の所得額：円		所得制限限度額：円		

※審査	所得の合計額	雑損控除額	医療費控除額	小規模企業共済等掛金控除額	障害者控除額 障害人・特障人	寡婦・ひとり親・勤労学生控除額	児童手当法施行令第3条第1項による控除
	円	円	円	円	円	円	80,000円

◎東大和市長は資格審査及び認定後の資格の確認のために必要な事項を公簿または関係機関等により確認します。（行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第19条第7号による地方税関係情報の照会含む。）◎裏面の注意をよく読んでから記入してください。◎※印の欄は、記入しないでください。◎字は、楷書（かいしょ）ではっきり書いてください。
【同意欄】1.他の手当等の申請等があった場合には、本制度によって収集した書類等及び資格に関する情報を他の手当等で利用することに同意します。 2.公簿等により確認できない場合には、必要な事項に関する書類等を提出することに同意します。
（注）1について同意しない方は、当該部分を削除してください。

※市使用欄